

### ■ 第41号コンテンツ(目次)

1. 流域下水道管路の緊急点検を実施しました—水道経営課—……………1、2頁
2. 原子力災害を想定した避難訓練を実施しました—東部下水道事務所—……………2、3頁
3. 大崎広域水道事務所管内で3箇所の管路更新を実施しました—大崎広域水道事務所—3、4頁

## ■ 流域下水道管路の緊急点検を実施しました

令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえ、国土交通省は、大型の下水道管を管理する都道府県に対して緊急点検を要請しました。

宮城県が管理する流域下水道は、この緊急点検の対象ではありませんでしたが、県企業局は以下のとおり自主的に緊急点検を実施し、その結果、異常がないことを確認しました。

点検日：令和7年1月31日（金）、2月4日（火）

点検対象：全体延長約300kmのうち、直径2m以上の管路や腐食の恐れがある管路（約36km区間）

<中南部下水道事務所管内（1/31（金））>

直径2m以上の管路を対象とし、下水道管の上にある道路の異状を確認しました。その際、腐食が発生しやすい環境にある管路が埋設されているルートは、徒歩で点検しました。併せて、ポンプの圧力で下水を流している区間にあるマンホールなどの状況も確認しました。



<東部下水道事務所管内（1/31（金）、2/4（月））>

直径2 m以上の管路がないことから、腐食が発生しやすい区間にあるマンホールの蓋を開け、内部の劣化状況や蓋の劣化状況を確認しました。

また下水道管のみならず、宮城県が管理する広域水道、工業用水道の管路についても、2月6日までに路面変状等の目視点検を自主的に行い、異常がないことを確認しました。

<今回の緊急点検だけでなく、下水道管路は定期的に点検しています>

宮城県では、2ヶ月周期で職員や専門業者による管路の定期的な点検を行っています。この点検では、路面変状の有無やマンホールの段差を確認しています。このほか年に1回、全てのマンホールを開放し、マンホール蓋の取付状況や下水の流れている様子、堆積の状況を確認しています。

また、腐食の恐れのある箇所は、下水道法に基づき、5年に1回、その他の箇所については、15年に1回の頻度で、目視又はカメラによる管路内を点検し、その結果を踏まえた緊急補修や計画的な管路更新を行っています。

引き続き、計画的な点検を行い、適切な管路更新に取り組んでまいります。

## ■原子力災害を想定した避難訓練を実施しました

東部下水道事務所が所管する石巻浄化センターと石巻東部浄化センターは、女川原子力発電所から概ね30 km圏内の「緊急時防護措置を準備する区域（UPZ）」に包含されています。

このことから、原子力災害の発生に伴う避難指示が発令された場合を想定し、UPZ圏外である石越浄化センターへの避難及び通信訓練を令和6年11月28日に実施しました。

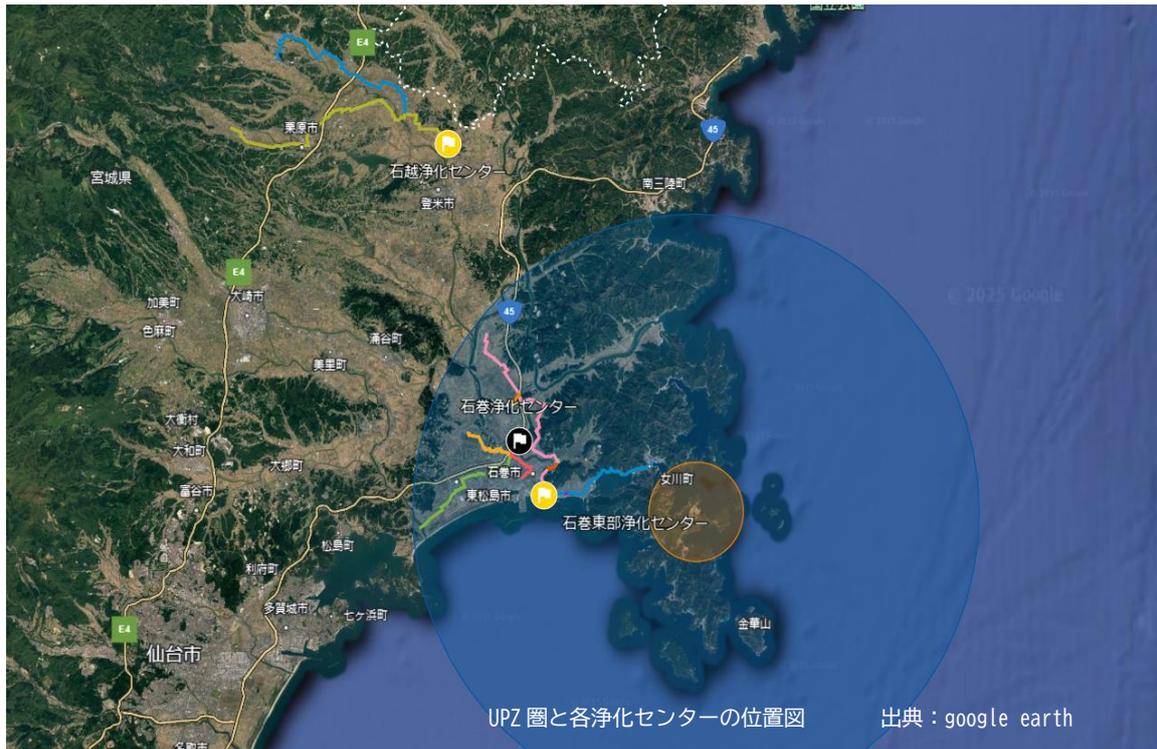
訓練は毎年実施していますが、今年度は、避難先の石越浄化センターから、UPZ圏内にある石巻浄化センター、石巻東部浄化センターの中央監視モニター映像を確認し、両センター及び各ポンプ場の運転状況確認等を行いました。

また、訓練には指定管理者職員も参加し、災害時の対応について相互に連携を深めました。

企業局は今後も、効率的かつ安定的な施設管理・運営のため、災害時対応の強化に取り組んでまいります。



避難先での運転状況確認



## ■大崎広域水道事務所管内で3箇所の管路更新を実施しました

大崎広域水道用水供給事業のうち、漆沢ダム系の建設工事は昭和48年度から昭和57年度に行われました。このため、管内送水管のほとんどが法定耐用年数である40年を経過しており、最も古い送水管は布設後50年を経過しています。

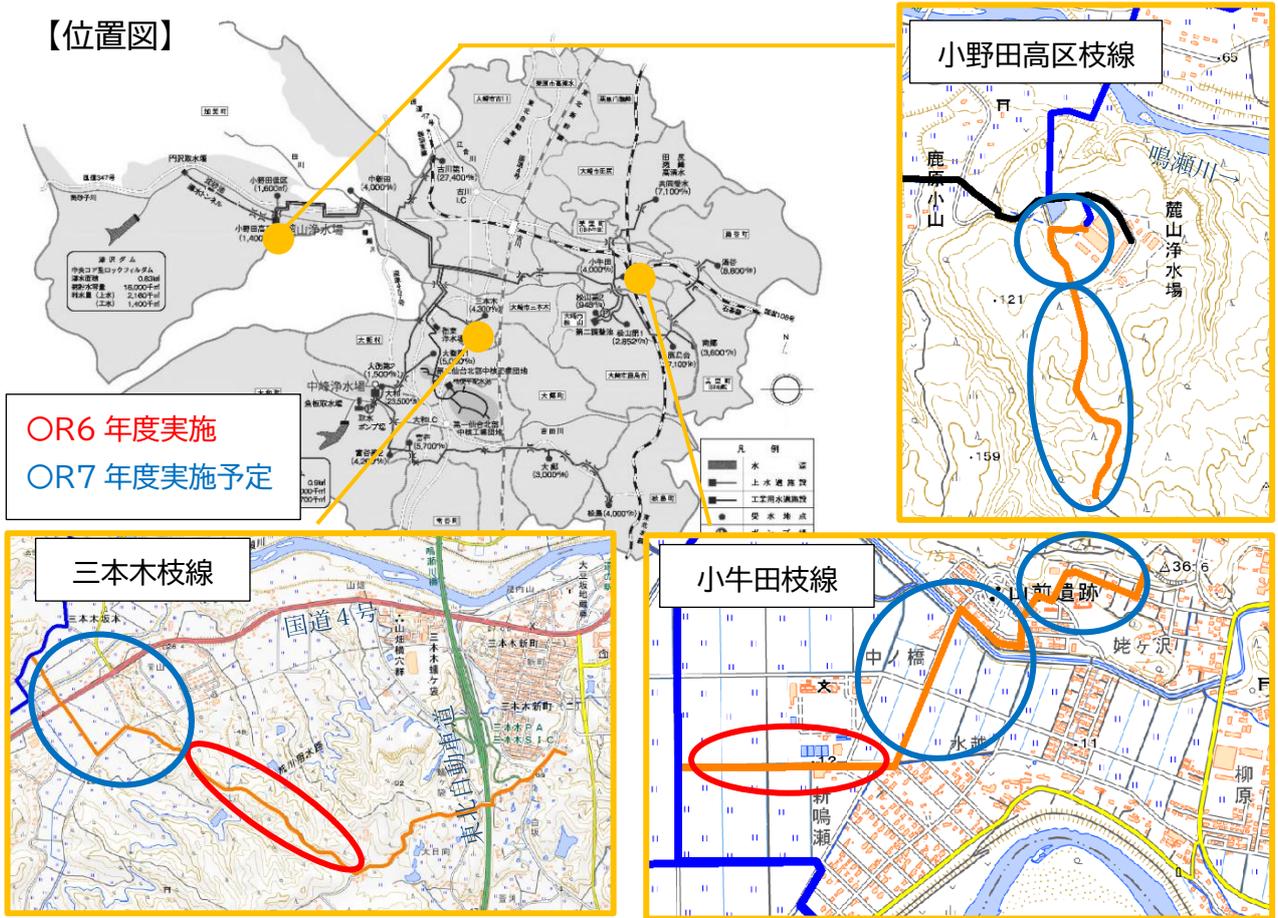
古い送水管は非耐震管であることや、腐食防止のための被覆材（ポリスリーブ）が巻かれていないこともあり、漏水の可能性が比較的高い状態になっています。そのため、非耐震管を優先して管路更新を計画的に進め、漏水事故の未然防止に努めています。

今年度は、加美町内の小野田高区枝線（管路長400m）、大崎市内の三本木枝線（管路長1,200m）、美里町内の小牛田枝線（管路長550m）の計3路線（計2,150m）の管路更新を実施し、内2路線の一部区間は工事を完了しました。（小野田高区枝線は令和7年度未完了を予定）。

供用を開始するにあたり、新設管の充水作業や洗管作業を行い、水道法に基づく水質検査によって水質に問題がないことを確認した後に、安心・安全な水を各市町村へ送水しています。



【位置図】



国土地理院：電子国土基本図を加工

○管路更新予定について

大崎広域水道事務所では、来年度に小野田高区・三本木・小牛田の残りの区間の管路更新を予定しており、令和8年度以降には富谷市・大郷町・大衡村などでの管路工事も予定しています。

大崎広域水道事務所では「浄水場便り」を定期的に発行しておりますので、工事内容・工期など詳細につきましては右記QRコード・下記URLからご覧ください。

工事の際は交通規制によりご迷惑をおかけしますが、誘導員の配置など通行者や車両の安全確保に努めますので、ご理解とご協力いただくとともに安全な通行をお願いいたします。

大崎広域水道事務所浄水場便り

URL：<https://www.pref.miyagi.jp/life/josuijodayori/index.html>

大崎広域水道事務所 HP	浄水場便り
	

【第41号編集担当・お問い合わせ先】

公営事業課総務班(事務局)

電話:022-211-3413 E-mail:kigyo@pref.miyagi.lg.jp

【企業局の情報はこちら】

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/16.html>

【メビウスのバックナンバーはこちら】

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kigyo/mebiusu-alchive.html>

【企業局】



【メビウス】

